



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 大太平洋金属株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 5541 URL <http://www.pacific-metals.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 洋幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 庭山 隆夫 (TEL) 03-3201-6681
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,582	631.7	31	—	744	52.6	△1,967	—
24年3月期第1四半期	1,992	△90.4	△292	—	487	△93.8	△444	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,871百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △465百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△10.08	—
24年3月期第1四半期	△2.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	119,703	108,644	90.7
24年3月期	123,921	110,907	89.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 108,599百万円 24年3月期 110,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,417	64.2	△497	—	734	△76.1	△2,586	—	△13.25
通期	55,006	13.8	384	150.0	2,758	△21.7	△718	—	△3.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	195,770,713株	24年3月期	195,770,713株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	545,776株	24年3月期	544,763株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	195,225,356株	24年3月期1Q	195,256,444株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済においては、震災復興需要等への期待の中、企業収益・設備投資等は持ち直し傾向ではありますが、欧州債務問題に起因した金融不安の深刻化、円高基調、デフレの継続、電力供給制約及び原発災害問題等の影響、さらには雇用環境は改善傾向にはあるものの震災の影響もあり、経済活動は停滞基調で依然として厳しい状況で推移しました。

海外においては、アジア新興国等は、中国を中心に消費が横ばいとなっており内需も伸び悩みがみられ、外需鈍化による輸出減速が鮮明になる等景気減速傾向であったものの、景気刺激策等による景気下支えもあり一定の経済成長は維持しておりますが、欧州経済は政府債務危機の継続等により回復が見られず、また、米国経済では消費の持ち直し及び失業率の低下等により景気持ち直しの動きが見られたものの緩やかなものであり、依然として厳しい状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループの売上高、損益の大半を占めるニッケル事業の主需要先であるステンレス鋼業界においては、欧州債務問題に起因する景気低迷等の中、アジア新興国等は一定の内需を維持したものの、輸出環境悪化による外需鈍化の影響が継続しており、当業界は内外ともに調整局面は脱しておらず、伸び悩みの状況での推移となりました。

フェロニッケル需要は、内外のステンレス鋼業界の停滞状況等を受け、伸び悩みの状況での推移となりました。

ニッケルのロンドン金属取引所における価格は、欧州債務問題における金融不安の継続等による景気下振れ懸念、インドネシア政府によるニッケル鉱石等への輸出税課税における影響及びニッケルの先行き供給過剰等の見方が継続し軟調な動きとなり、総じて下降傾向の推移となりました。

その中で、当社のフェロニッケル販売数量は、東日本大震災における津波の罹災により生産及び出荷が一時停止し、昨年6月末からの出荷再開となった前年同四半期と比べ、国内向け・輸出向け共に大幅に増加し、全体では前年同四半期比948.3%の増加となりました。

販売価格は、フェロニッケル製品の価格形成の指標となる当社適用LMEニッケル価格が前年同四半期比21.2%の下降及び当社適用平均為替レートが前年同四半期比1.2%の円高となったため、低下しました。

販売価格は低下となりましたが販売数量が大幅な増加となったその結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は14,582百万円、前年同四半期比631.7%の大幅増収となりました。損益につきましては、営業利益は31百万円（前年同四半期営業損失292百万円）、主に持分法による投資利益608百万円を計上した経常利益は744百万円、前年同四半期比52.6%増となりましたが、特別損益として主に震災関連の補助金収入504百万円及び繰延税金資産の取り崩し等3,126百万円により四半期純損失は1,967百万円（前年同四半期純損失444百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、前第4四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①ニッケル事業

ニッケル事業についての業績は、「(1)連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

その結果、当部門の売上高は14,240百万円、前年同四半期比731.1%の大幅増収、営業利益は68百万円（前年同四半期営業損失278百万円）となりました。

②電力卸供給事業

電力卸供給事業につきましては、東日本大震災の影響による電力各社の電力供給不足のため、当社電力卸供給事業への電力需要は引き続き堅調に推移しましたが、前年同四半期と比べ落ち着きを見せた推移となりました。

その結果、当部門の売上高は236百万円、前年同四半期比14.1%減、営業利益は27百万円、前年同四半期比31.6%減となりました。

③その他

その他の事業部門につきましては、廃棄物リサイクル事業及びガス事業は、東日本大震災の影響により一時生産・販売停止等となった前年同四半期と比べ、売上高は増加しましたが、全体的に低調な推移となりました。

その結果、当部門の売上高は176百万円、前年同四半期比749.7%増、営業損失は67百万円（前年同四半期営業損失65百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,218百万円減少し、119,703百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、定期更新工事等による設備投資の決済により現金及び預金が減少したこと及び繰延税金資産の取り崩し等により、前連結会計年度末に比べ2,090百万円の減少となりました。

固定資産においては、持分法による投資利益の計上等に伴い投資有価証券の増加等はありませんでしたが、有形固定資産において定期更新工事及び効率の操業対応設備工事等を実施しており当第1四半期連結会計期間の投資額が減価償却額を下回ったこと等により減少し、前連結会計年度末に比べ2,127百万円の減少となりました。

(負債の部)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,955百万円減少し、11,058百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末において、設備投資代金決済による流動負債その他に含まれる未払金の減少等により、流動負債が前連結会計年度末に比べ2,232百万円の減少となりました。

固定負債においては、固定資産その他に含まれる繰延税金負債の増加及び長期借入金の返済による減少等を夫々加減算し、前連結会計年度末に比べ276百万円の増加となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,262百万円減少し、108,644百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末において、四半期純損失1,967百万円の計上による減少及び配当390百万円の実施による減少等により株主資本が2,358百万円の減少、その他の包括利益累計額が98百万円増加並びに少数株主持分が3百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想については、欧州債務問題における経済への影響、国内外の輸出環境悪化等による輸出不振の状況及び中国内需の伸び悩みにおける経済成長の鈍化並びに国内においては継続した円高傾向等、依然厳しい環境で推移するものと見込まれますが、当社の販売先が多いアジア新興国等では一定の需要は維持しており、フェロニッケル製品需要については概ね堅調に推移するもの見込んでおります。

一方、当社フェロニッケル販売価格の指標となるLMEニッケル価格は、欧州債務問題による景気下振れ懸念による海外需要不安、インドネシア政府のニッケル鉱石等への輸出税課税における影響及び先行き供給過剰との見方も重なり、不透明な状況が予想されます。

そのため、平成24年8月3日付「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」において、通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。また、市場条件につきましても見直しております。

なお、この業績の修正に伴う配当金予想についても以下のとおり修正し、1株当たりの中間配当及び期末を見合わせることにしております。

《参考》

【業績予想の修正】(平成24年8月3日発表)

(1) 平成25年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (平成24年5月10日発表)	百万円 29,291	百万円 1,414	百万円 2,666	百万円 2,576	円 銭 13.20
今回修正予想(B)	27,417	△497	734	△2,586	△13.25
増減額(B-A)	△1,874	△1,911	△1,932	△5,162	
増減率(%)	△6.4	—	△72.5	—	
(参考)前期実績 (平成24年3月第2四半期)	16,698	1,098	3,074	483	2.48

(2) 平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (平成24年5月10日発表)	百万円 58,961	百万円 4,290	百万円 6,694	百万円 5,909	円 銭 30.27
今回修正予想(B)	55,006	384	2,758	△718	△3.68
増減額(B-A)	△3,955	△3,906	△3,936	△6,627	
増減率(%)	△6.7	△91.0	△58.8	—	
(参考)前期実績 (平成24年3月期)	48,330	153	3,524	1,175	6.02

【配当予想の修正】(平成24年8月3日発表)

修正の内容(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
(前回発表予想) (平成24年5月10日)	—	4.00	—	5.00	9.00
今回発表予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—				
前期実績(平成24年3月期)	—	0.00	—	2.00	2.00

【前提条件の修正】

	販売数量(T/Y)			適用LMEニッケル価格(\$/lb)			適用為替(¥/\$)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
(前回発表予想) (平成24年5月10日)	17,490	17,090	34,580	9.08	9.33	9.20	79.30	79.55	79.42
今回発表予想	17,894	17,680	35,574	8.30	8.42	8.36	79.60	79.44	79.52
前期実績 (平成24年3月期)	8,644	19,306	27,950	10.41	9.02	9.45	78.59	77.86	78.08

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,862	29,543
受取手形及び売掛金	6,048	7,272
商品及び製品	4,863	4,029
仕掛品	302	332
原材料及び貯蔵品	3,797	4,201
繰延税金資産	1,538	260
その他	1,134	817
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	48,543	46,452
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	31,918	30,624
その他(純額)	20,196	20,242
有形固定資産合計	52,115	50,867
無形固定資産		
のれん	24	18
その他	108	98
無形固定資産合計	133	116
投資その他の資産		
投資有価証券	17,458	17,974
その他	6,161	4,782
貸倒引当金	△490	△490
投資その他の資産合計	23,129	22,266
固定資産合計	75,378	73,250
資産合計	123,921	119,703

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,758	1,775
短期借入金	218	218
未払費用	1,791	1,618
未払法人税等	96	37
賞与引当金	238	70
その他	6,336	4,486
流動負債合計	10,439	8,207
固定負債		
長期借入金	425	356
退職給付引当金	70	71
再評価に係る繰延税金負債	1,567	1,567
その他	511	855
固定負債合計	2,574	2,851
負債合計	13,014	11,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,922	13,922
資本剰余金	3,481	3,481
利益剰余金	92,749	90,391
自己株式	△386	△386
株主資本合計	109,766	107,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,194	845
土地再評価差額金	1,391	1,391
為替換算調整勘定	△1,492	△1,045
その他の包括利益累計額合計	1,093	1,191
少数株主持分	48	45
純資産合計	110,907	108,644
負債純資産合計	123,921	119,703

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,992	14,582
売上原価	1,896	13,084
売上総利益	96	1,498
販売費及び一般管理費		
販売費	55	458
一般管理費	333	1,008
販売費及び一般管理費合計	389	1,466
営業利益又は営業損失(△)	△292	31
営業外収益		
受取利息	14	10
受取配当金	38	71
不動産賃貸料	22	20
持分法による投資利益	755	608
その他	29	64
営業外収益合計	860	775
営業外費用		
支払利息	5	6
設備賃貸費用	10	10
設備維持費用	25	8
租税公課	7	16
その他	32	21
営業外費用合計	80	63
経常利益	487	744
特別利益		
環境事業操業停止損失引当金戻入額	214	—
補助金収入	—	504
その他	30	—
特別利益合計	244	504
特別損失		
災害による損失	1,656	—
固定資産除却損	177	51
持分変動損失	—	12
その他	0	—
特別損失合計	1,835	63
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,102	1,184

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
法人税、住民税及び事業税	5	28
法人税等調整額	△630	3,126
法人税等合計	△625	3,155
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△477	△1,970
少数株主損失(△)	△33	△3
四半期純損失(△)	△444	△1,967

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△477	△1,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△109	△370
持分法適用会社に対する持分相当額	121	468
その他の包括利益合計	12	98
四半期包括利益	△465	△1,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△431	△1,868
少数株主に係る四半期包括利益	△33	△3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。